

- | | | | |
|----|--|--------------------------|--------------------------|
| 1 | 双子葉類の根に見られる、太く発達した中心となる根のことを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 側根 ② ひげ根 ③ 不定根 ④ 主根 | | |
| 2 | 肺の中で、血液と酸素をやり取りするために表面積を広げている小さな袋状の器官を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 肺胞 ② 横隔膜 ③ 気管 ④ 気管支 | | |
| 3 | 爬虫類が体の乾燥を防ぐために全身を覆っている硬い構造を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 卵生 ② 四肢 ③ うろこ ④ 肺呼吸 | | |
| 4 | 受粉のあと、成長して中にある種子を守る役割を果たす部分を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 花粉 ② 果実 ③ 胚 ④ 種子 | | |
| 5 | 日かげのしめった場所に生える、身近なシダ植物の代表例は何か？ | ☐ | ☐ |
| | ① イヌワラビ ② スギゴケ ③ ゼニゴケ ④ マツ | | |
| 6 | 両生類の幼生が水中で呼吸するために用いる器官を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 肺 ② えら ③ 皮膚 ④ 気門 | | |
| 7 | 一般的に、顕微鏡の倍率が高い対物レンズほど、レンズの形にはどのような特徴があるか？ | ☐ | ☐ |
| | ① 太く ② 短く ③ 長く ④ 細く | | |
| 8 | 種子をつくらず胞子でふえ、根・茎・葉の区別があり維管束を持つ植物のグループを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 藻類 ② 種子植物 ③ コケ植物 ④ シダ植物 | | |
| 9 | 顕微鏡で、観察するもの（プレパラート）にいちばん近い位置にあるレンズを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 反射鏡 ② 接眼レンズ ③ 対物レンズ ④ レボルバー | | |
| 10 | マツのような裸子植物において、胚珠がむき出しの状態から成長して形成される、繁殖のための器官を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 果実 ② 種子 ③ 花粉 ④ 胚珠 | | |
| 11 | 体温が周囲の環境温度の影響を直接受けて変化してしまう動物のグループを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 変温動物 ② 脊椎動物 ③ 無脊椎動物 ④ 恒温動物 | | |
| 12 | 単子葉類に見られる、太い中心の根がなく、細い根が多数集まった根の形態を何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 側根 ② 主根 ③ 根毛 ④ ひげ根 | | |
| 13 | 親の体内で子がある程度育ってから生まれる生殖のしかたを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 分裂 ② 胎生 ③ 無性生殖 ④ 卵生 | | |
| 14 | カバーガラスを試料にかぶせる際、観察の邪魔にならないよう入らないように注意すべき空気の塊のことを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 気泡 ② 細胞核 ③ 細胞壁 ④ 葉緑体 | | |
| 15 | 昆虫やクモ、エビやカニなど、体や足に節があり、外骨格を持つグループを総称して何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 環形動物 ② 軟体動物 ③ 節足動物 ④ 刺胞動物 | | |
| 16 | 葉脈が網目状に広がっていることが特徴である、被子植物の分類の一つを何という？ | ☐ | ☐ |
| | ① 裸子植物 ② 単子葉類 ③ 藻類 ④ 双子葉類 | | |



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る 答え	言えた
1	これを <u>主根</u> と呼び、そこからさらに細く枝分かれした側根が広がることで、土壌中の広い範囲から効率よく水分を吸い上げることができます。	4 <u>主根</u>	☐
2	<u>肺胞</u> は、肺の中にある小さな袋状の器官です。	1 <u>肺胞</u>	☐
3	爬虫類の体表を覆う「 <u>うろこ</u> 」は、水分が体外へ蒸発するのを防ぐ重要な役割を果たしています。	3 <u>うろこ</u>	☐
4	受粉後に子房が成長してできるのが <u>果実</u> です。	2 <u>果実</u>	☐
5	<u>イヌワラビ</u> は、日本全国の林の中の日かげなどで見られる非常にポピュラーなシダ植物です。	1 <u>イヌワラビ</u>	☐
6	幼生期を持つ両生類は、水中で生活するため、酸素を効率よく取り込むための「 <u>えら</u> 」を持っています。	2 <u>えら</u>	☐
7	対物レンズは、倍率が高くなるほどレンズが大きくなり、鏡筒自体の長さも <u>長く</u> なるのが特徴です。	3 <u>長く</u>	☐
8	<u>シダ植物</u> は種子をつくらず胞子でふえますが、根・茎・葉の区別があり、水や養分の通り道である維管束を持っています。	4 <u>シダ植物</u>	☐
9		3 <u>対物レンズ</u>	☐
10	受粉後、この胚珠が成長して <u>種子</u> になります。	2 <u>種子</u>	☐
11	魚類、両生類、爬虫類などが該当します。	1 <u>変温動物</u>	☐
12	<u>ひげ根</u> は、トウモロコシやイネ、ユリなどの単子葉類に見られる特徴的な根の形です。	4 <u>ひげ根</u>	☐
13	<u>胎生</u> では、親の体内から栄養を供給しながら子を育てます。	2 <u>胎生</u>	☐
14	カバーガラスを載せる際に空気が入ってしまうと、それが「 <u>気泡</u> 」となり、観察したい細胞や組織と混同してしまう可能性があります。	1 <u>気泡</u>	☐
15	<u>節足動物</u> は、体全体が節（ふし）で構成されており、硬い外骨格を持つのが最大の特徴です。	3 <u>節足動物</u>	☐
16	<u>双子葉類</u> は、葉脈が網目状に広がっている網状脈を持つのが特徴です。	4 <u>双子葉類</u>	☐

言えなかった用語ノート